

## 援助ニーズ教育実践コース 令和7年度入学生用 カリキュラム・ツリー

※学習成果の達成に向けてどのような授業科目が連携し年次配当しているかを示しています。

### コースの概要と人材養成のねらい

多様な援助ニーズに対応するための高度な教育的手法を探求させ、「チーム学校」の考え方に基づき校内・外の関係者と協働して実践を展開できる教員を養成します。そのため、子どもを取り巻く多様な援助ニーズに対して、協働的援助する実践力を備えるとともに、現代的な教育課題である子どものいじめや不登校、問題行動に加え、発達障がい、健康課題を視野におさめ、社会環境と個人の関係性を考慮した援助のあり方を修得することを目指します。

配当学年	開講期	(DP 1) 学校教育の発展的理解	(DP 2) 指導内容の高度な理解と実践的指導力	(DP 3) 多様な子どもに対応できる指導力	(DP 4) 教職力量をみがく力
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会における学校の役割と専門職としての教育の在り方を理解し、学校教育の発展に寄与する自己の役割を俯瞰的に捉えることができる。</li> <li>・学校安全と危機管理、人権教育、多文化共生などの今日的な教育課題について理解し、それに応じた実践を計画・実施できる。</li> <li>・学校の実情や特徴を分析・把握し、より良い学校づくりに向けたアクションプランを実施・評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程編成の今日的課題やカリキュラム・マネジメントの理論を理解し、それを踏まえた実践を推進できる。</li> <li>・各学校種の諸課題に関して、発達の段階や個人の特性・障害、状況に応じた指導ができる。</li> <li>・児童生徒の多様な課題に対し、学校内外の人材や組織と協働して、社会的包摲に向けて支援・援助を行うことができる。 〔ストレートマスター学生〕</li> <li>・子どもの教育・保育上の様々な課題をアセスメントし、学校園内の支援を構想できる。</li> <li>・児童生徒の必要な子ども、いじめ、不登校に関する子どもについては、校園内外の専門家との連携を構想できる。</li> <li>・個々の子どもの援助ニーズに応えつつ、子ども全体への予防教育的な活動を構想できる。 〔現職教員〕</li> <li>・子どもの教育・保育上の様々な課題をアセスメントし、校園内外の専門家や保護者と連携しながら援助を構想できる。</li> <li>・子ども一人ひとりのニーズに応えるだけではなく、その学校園の子どもに共通して認められるニーズについては、深刻な問題にならないように予防に取り組むことができる。</li> <li>・援助の必要な子ども、いじめ、不登校に関する子どもについては、校園内外の専門家や保護者と協働しながら援助できる。</li> <li>・個々の子どもの援助ニーズに応えつつ、子ども全体への予防教育的な活動と関連させ、子どもが学びあい支えあう関係をつくることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における生徒指導上の諸課題について、多様な個人的・社会的背景をふまえて多面的に理解し、理論的・実践的に考察できる。</li> <li>・各学校種の諸課題に関して、発達の段階や個人の特性・障害、状況に応じた指導ができる。</li> <li>・児童生徒の多様な課題に対し、学校内外の人材や組織と協働して、社会的包摲に向けて支援・援助を行うことができる。 〔現職教員〕</li> <li>・子どもの教育・保育上の様々な課題をアセスメントし、学校園内の専門家や保護者と連携しながら援助を構想できる。</li> <li>・子ども一人ひとりのニーズに応えるだけではなく、その学校園の子どもに共通して認められるニーズについては、深刻な問題にならないように予防に取り組むことができる。</li> <li>・援助の必要な子ども、いじめ、不登校に関する子どもについては、校園内外の専門家や保護者と協働しながら援助できる。</li> <li>・個々の子どもの援助ニーズに応えつつ、子ども全体への予防教育的な活動と関連させ、子どもが学びあい支えあう関係をつくることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実践を研究的に展開するための視点と方法を会得している。</li> <li>・教育実践としての自己を省察するとともに、他の教員との学びあいの中で教員の資質能力の向上をリードすることができる。</li> <li>・組織としての学校やその基本単位としての学校の在り方、コンプライアンスの重要性を再認識し、地域・保護者・他機関との関係の構築を進めることができる。</li> <li>・子どもの援助ニーズを読み取るための、多様な視点と操作的な方法を理解し、さらにそれらの共有の仕方や職業上の倫理を理解している。</li> <li>・学校園などの組織の全体の動きや、学校種間の連携・協働の必要性を理解し、それぞれの機能とニーズを理解する。</li> </ul>
M 2	T 4				学校安全と人権を核にした 教師力・学校力の創造[2]
	T 3			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">社会的包摲に関する実践的探究[2]</div> <div style="text-align: center;">教員のための応急処置の基礎と実践 [1]</div> </div> <div style="text-align: center;">学校経営における学校保健及び保健室のマネジメント[1]</div>	
T 2	学校安全と危機管理[2]			<div style="text-align: center;">学校危機における援助ニーズ[2]</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">外国にルーツのある 子どもの教育III[2]</div> <div style="text-align: center;">多職種協働による組 織マネジメント[2]</div> </div> <div style="text-align: center;">通常学級におけるインク ルーシップ教育の実践[2]</div>
T 1	人権教育の課題と実践[2]			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">共生社会をめざした協働的援助 [2]</div> <div style="text-align: center;">就学前の援助ニーズへの多様な支援 [2]</div> </div> <div style="text-align: center;">メンタルヘルス課題の理解[2]</div>	<div style="text-align: center;">エビデンスベースの学校改革 [2]</div>
M 1	T 4		<div style="text-align: center;">保護者との協働的援助[2]</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">インクルーシブ教育の実現に向けた 子どものアセスメントと支援[2]</div> <div style="text-align: center;">予防的な関わりと協働的援助[2]</div> </div> <div style="text-align: center;">就学前の子どもの援助のための政策・システム[2]</div>	<div style="text-align: center;">研究科共通科目 太字は必修</div>
	グローバルスタディーズの展 開[2]		<div style="text-align: center;">カリキュラムの編成原理とマネジメン ト[2]</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ[2]</div> <div style="text-align: center;">いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ[2]</div> </div>	<div style="text-align: center;">研究科共通科目 (FS対応科目) 太字は必修</div>
T 3	外国にルーツのある子ど もの教育II[2]				<div style="text-align: center;">実践課題研究 I・II [計4]</div>
T 2	学校経営と学級経営の理 論と実践[2]				<div style="text-align: center;">研究科共通科目 太字は必修</div>
T 1	外国にルーツのある子ど もの教育 I [2]		<div style="text-align: center;">学習指導の実践的展開[2]</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">児童生徒の発達と子どもの援助ニ ーズ[2]</div> <div style="text-align: center;">生徒指導と教育相談の実践的課題[2]</div> </div> <div style="text-align: center;">援助の理論と協働的援助[2]</div>	<div style="text-align: center;">研究科共通科目 選択</div>
	インクルーシブ教育の理 論と実践[2]				

※科目名の〔 〕内の  
数字は単位数